

## 「お金は入口よりも出口が大切」 未来へつなぐ循環経済。

この度ロゴマークのリニューアルデザインをさせていただいた会社は、浅野誉士社長率いる「ファイブスター投資研究所」様です。ライズ株式スクールの経営者でもある浅野誉士社長は、お金の入口から出口までをお世話することのできる方です。単に株でお金を増やすという目的だけでなく、増やした後のお金の使い方までを伝える事を使命とされておりまします。そんな企業全体のブランドメッセージが「未来へつなぐ循環経済。」です。このブランドメッセージに合わせ、ロゴマークのデザインも循環の象徴でもあり、この会社の世界観の象徴にもなっている、スイスの観光名所マッターホルンの山とリッフェル湖を表現しております。雪山から湖ができ、川から海までつながる循環の象徴としてこのシンボルマークにデザインしております。ブルーのコーポレートカラーもリッフェル湖のブルーをイメージしてリッフェルブルーと命名しております。株の投資と聞くとどうしても、「儲けた」「損した」のイメージを強く感じますが、浅野さんいわく、「お金は入口よりも出口が大切」という言葉にとっても感銘を受けました。

株式会社 ファイブスター投資研究所  
〒810-0041 福岡市中央区大名1-5-5ライズビル7F  
Tel : 092-739-3935 Fax : 092-739-3936  
http://fivestar-ir.com/ E-mail: asano@fivestar-ir.com



未来へつなぐ循環経済。



## 儲かる会社はロゴが違う (その由来とデザインの意味は…) Vol.56

### 創業者のイニシャルと育った農場と町の名前がIKEAの社名に

IKEAの由来は、創業者イングヴァル・カンブラード (Ingvar.Kamprad) のイニシャルに、彼が育ったElmtaryd農場とAgunnaryd町の頭文字をつなげ合わせたものである。1943年、17歳だったカンブラードが設立。地元の家具店と契約して格安販売を開始すると、これが大当たり。しかし、同業他社との深刻な価格競争に巻き込まれることになり、自社で独自のデザイナーを抱え、企画・製造・販売まで全てまかなう、現在のイケアのスタイルを誕生させた。また、この際にイケアの特徴の一つである「フラットパック(分解された商品は、できるかぎり薄く小さい梱包をされており、車のトランクに積んで簡単に持ち帰ることができる)」も誕生している。



## 編集後記 「迷い探しながら本物へなっていく」

私もセミナーなどでとにかく自分の専門性を高めてエキスパートになることを強く提言しています。ひらたくいうと絞るということですが、これが以外にも難しいと思っている人も多いようです。深く考えてすぎて、あげくのはてに色々な人へアドバイスを求めているうちに自分探しの迷路にはまっていつている人も実に多いです。これでは何の意味もありません。ですので、ある程度これかな～?って思っている自分の直感を信じ行動することをお勧めします。たとえその決断が間違っていたとしてもそれは失敗ではありません。失敗とは考えてただけで何も行動しなかった事です。ですから6～7割くらいでも結構です。とにかく行動に移す事をお勧めします。そもそもブランディングに正解なんてありませんし、ブランディングに終わりなんてのものありません。実際に迷い探しながら形になっていく人も多いものです。絞る事を恐れて、安定を求め、事業を広げようとする人は同じように、絞る事ができずに人生を歩んできた人に意見を求めるようになり、絞らない事が賢明な判断だと錯覚しています。私達は生まれてきてから様々な選択を求められてきました。クラブ活動や部活、文系や理系そして大学や専門学校。社会人となり業種の選択から事業の分野まで歳とともに、どんどん尖っていくものだと思うのですが。 根本 和幸